

国立国会図書館関西館 アジア情報室の情報発信の 取組と課題

令和3年2月5日(金)

令和2年度アジア情報関係機関懇談会

田中 福太郎(国立国会図書館関西館アジア情報課)

目次

1. 情報発信の目的

2. 取組の現状

3. 課題

4. さいごに

1. 情報発信の目的

- 関西館開館以来、遠隔サービスの一環として
→ 立地を意識しない情報提供としての、ホームページによる情報発信
- 各種図書館との協力事業の推進の一環として
→ 関係機関との連携協力等により把握したニーズに基づき、効果的な情報発信を行う。

1. 情報発信の目的

- アジア情報室の情報発信のあゆみ(書誌情報は除く)

2002年10月 アジア情報室ホームページ開設

2004年1月 多言語版ホームページにリニューアル
リンク集を拡充

2005年3月 アジア情報関係機関ダイレクトリー公開

2009年5月 「リサーチ・ナビ」内に「アジア諸国の情報をさがす」
としてコンテンツを再編

2014年6月 アジア情報関係機関懇談会の配布資料一部公開開始

2015年11月 「アジア地域で刊行された日本関係図書リスト」提供開始

2019年12月 ガイダンス・情報交換会の資料の公開開始

2021年1月 「利用案内」「所蔵資料の概要」のスリム化

2. 取組の現状

- リサーチ・ナビ「アジア諸国の情報をさがす」
 1. アジア情報の調べ案内
 2. AsiaLinks-アジア関係リンク集-
 3. アジア情報関係機関ディレクトリー



2. 取組の現状

1. 「アジア情報の調べ案内」

調べものに有用であると判断した図書館資料、ウェブサイト、各種データベース、関係機関情報を紹介

● 目的

- 「調べたいテーマは決まっているが、どういう資料を見ればよいか分からない」ときの道しるべ
- お問合せが多いテーマについて、あらかじめ資料・情報を参照できるようにする(職員・利用者とも)

● 特徴

- 146件収録。経済・産業、学術一般分野のものが比較的多い。
- 当館所蔵資料だけではなく、外部機関のウェブサイトなど、媒体を問わずあるテーマについて調べるための情報源を紹介している

2. 取組の現状

1. 「アジア情報の調べ方案内」

統計の調べ方(韓国・北朝鮮)

更新日: 2019年6月27日

1. 韓国(大韓民国)

1-1. 日本語

1-2. ハングル・英文併記

1-3. ハングルのみ

1-4. インターネット情報

2. 北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)

1. 韓国(大韓民国)

主な統計資料として、以下のようなものがあります。【】内は当館請求記号です。
統計情報は、朝鮮語資料であっても英語併記のものが多い点が特徴です。

1-1. 日本語

- ▶ 『韓国の産業と市場』◆(ビスタビー・エス 年刊【Z3-B684】)
産業別・製品別の統計集で、下記『製品別・業種別市場規模総覧』の日本語訳です。解説はありませんが、データ量は多いです。特定の産業や製品に関する別冊が不定期に発行されます。
- ▶ 『韓国(東アジア長期経済統計 別巻1)』◆(頸草書房 2006【DT331-H20】)
賃金、国民経済計算、貿易、金融などの長期統計を掲載しています。

1-2. ハングル・英文併記

- ▶ 『한국통계연감 = Korea statistical yearbook(韓国統計年鑑)』◆(통계청 年刊【Z41-AK31】)
統計庁が発行する韓国の総合的な統計集です。経済関係では、人口、雇用、産業、貿易、財政、金融、物価、国民経済計算などの統計を掲載しています。

2. 取組の現状

1. 「アジア情報の調べ方案内」

分野	数	%
政治・法律・行政	11	8
経済・産業	37	<u>25</u>
社会・労働・教育	3	2
歴史・地理・哲学・宗教	24	16
地名・地図	12	8
芸術・言語・文学	12	8
科学技術	6	4
学術一般	29	<u>20</u>
新聞	12	8
合計	146	100

地域	数	%
アジア全般	19	13
中国	64	44
韓国	31	21
アジア諸地域 (中国・韓国以外)	23	16
アーカイブ化*	10	7
合計**	147	100

*更新を凍結しているもの

**中国・韓国が混在しているものが1件ある

2. 取組の現状

2. AsiaLinks-アジア関係リンク集-

アジア各国、各地域の事情・基本情報、アジアに関する学術情報、アジアに関するビジネス情報が得られるサイトを収録したリンク集。

- 目的

- 信頼性が高いウェブサイトへのゲートウェイとなる
- 紙媒体の資料では追いつかない最新のアジア情報を入手する手助けをする

- 特徴

- 収録するウェブサイト数は約8,100件
- 情報量が少ない国もカバーしている
- 無料ですぐに使えるウェブサイトを掲載

(一部、登録が必要なサイトや本文の閲覧等が有料のサイトもあり)

2. 取組の現状

2. AsiaLinks-アジア関係リンク集-

新聞・ニュースサイト / Newspapers & News Sites [Index](#)

新聞 / Newspapers

▶ [로동신문【労働新聞】 / The Rodong Sinmun](#)  (朝・英・中)

分野別に記事を閲覧できるほか、記事の検索もできます。写真もカラーで表示されます。

▶ [민주조선【民主朝鮮】 / Minju Joson](#)  (朝)

ポータルサイト [우리민족끼리【わが民族同士】](#)内。一部記事がテキスト形式で閲覧できます。

▶ [통일신보【統一新報】 / Thongil Sinbo](#)  (朝)

ポータルサイト [우리민족끼리【わが民族同士】](#)内。画面上部の「PDF보기(PDFを見る)」をクリックすると、紙面をPDFで閲覧することができます。「기사(記事)」を選択すると、一部記事がテキスト形式で閲覧できます。

北朝鮮国外 / Newspapers outside Democratic People's Republic of Korea

▶ [조선신보【朝鮮新報】 / CHOSON SINBO](#)  (朝・日)

日本語版は [朝鮮新報](#) 

▶ [NKchosun](#)  (朝)

朝鮮日報東北亜研究所が運営する北朝鮮情報専門ウェブサイトです。

▶ [중앙일보 북한네트【中央日報北韓ネット】 / JoongAng Ilbo](#)  (朝)

通信社 / News Agencies

▶ [조선통신사【朝鮮通信社】 / Korea News Service](#)  (朝・英)

日本の機関です。朝鮮語を選択すると、配信記事のほか、労働新聞の主要記事の閲覧も可能です。

2. 取組の現状

2. AsiaLinks-アジア関係リンク集-

- 整理されたリンク集を用いて、効率的に情報収集できるようにしている

政府機関や図書館など
機関種別に探したい

機関から探す

政府機関など

[国際機関](#)
[立法機関](#)
[行政機関](#)
[司法](#)
[政党](#)
[大使館](#)
[地方自治体](#)

文化施設

[図書館](#)
[博物館・美術館](#)

韓国や北朝鮮など、国・
地域別に探したい

国・地域から探す

アジア全般

東アジア

[韓国](#)
[北朝鮮](#)
[中国](#)
[香港・マカオ](#)
[台湾](#)
[モンゴル](#)

南アジア

[パキスタン](#)
[インド](#)
[バングラデシュ](#)
[スリランカ](#)
[アフガニスタン](#)
[ネパール](#)
[モルディブ](#)
[ブータン](#)

東南アジア

[フィリピン](#)
[インドネシア](#)
[東ティモール](#)
[マレーシア](#)

中央アジア

[ジョージア\(グルジア\)](#)

中東・北アフリカ

[トルコ](#)
[キプロス](#)
[イスラエル](#)
[イラン](#)
[エジプト](#)
[シリア](#)
[レバノン](#)
[ヨルダン](#)
[イラク](#)
[サウジアラビア](#)
[クウェート](#)
[イエメン](#)

法律、統計など特定の分野の
情報を探したい

テーマから探す

[書誌・所蔵](#)
[出版情報](#)
[雑誌記事・論文](#)
[学位論文](#)
[新聞記事](#)
[法律](#)
[政府刊行物](#)
[ビジネス・企業情報](#)
[統計](#)
[人物](#)
[民族・歴史・宗教](#)
[地名・地図](#)

2. 取組の現状

3. アジア情報関係機関ディレクトリー

日本国内のアジア関係資料、アジア言語資料を所蔵する機関のディレクトリー(名鑑)

●目的

- アジア資料を所蔵する日本国内の機関を総覧し、利用条件、所蔵資料の特徴等を紹介することで、利用者の研究資料等へのアクセスを容易にする
- 国内各機関における蔵書構築や相互連携に資する

●特徴

- 150機関収録。図書館、研究機関が中心。
- 機関名、所在地、資料の収集対象地域、所蔵資料の言語から機関を検索することができる
- 英語名を併記

2. 取組の現状

3. アジア情報関係機関ダイレクトリー

アジア情報機関ダイレクトリー / Directory of Asian Information Resources Organizations in Japan

更新日: 2018年2月28日

アジア情報機関ダイレクトリーは日本国内のアジア関係資料、アジア言語資料を所蔵する機関のダイレクトリー(名鑑)です。

- [アジア情報機関ダイレクトリーについて / About the Directory of Asian Information Resources Organizations in Japan \(in Japanese\)](#)
- [掲載機関一覧\(五十音順\) / Organizations List \(Japanese syllabary order\)](#)
- [凡例 / Explanatory note \(in Japanese\)](#)

機関名から探す / Browse by Organizations Name (Japanese syllabary order)

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

所在地から探す / Browse by Location of Organizations

[北海道・東北 / Hokkaido & Tohoku](#) [東京 / Tokyo](#) [関東\(東京を除く\) / Kanto \(Except for Tokyo\)](#) [北陸・中部 / Hokuriku & Chubu](#) [近畿 / Kinki](#) [中国・四国 / Chugoku & Shikoku](#) [九州・沖縄 / Kyushu & Okinawa](#)

対象地域から探す / Browse by Region

[中国\(香港・マカオ\)、台湾 / China\(Hong Kong, Macau\), Taiwan](#) [韓国、北朝鮮 / South Korea, North Korea](#) [東アジア\(中国、台湾、韓国、北朝鮮を除く\) / East Asia \(Except for China, Taiwan, South Korea and North Korea\)](#) [旧外地 / Former Japanese Overseas Territories](#) [東南アジア / Southeast Asia](#) [南アジア / South Asia](#) [中東・北アフリカ / Middle East & North Africa](#) [中央アジア / Central Asia](#)

所蔵資料の言語から探す / Browse by Language of Collections

東アジアの言語 / East Asian Languages

[チベット語 / Tibetan](#) [中国語 / Chinese](#) [朝鮮語 / Korean](#) [モンゴル語 / Mongolian](#)

2. 取組の現状

ほかにも、

- コンテンツ新規公開時のtwitter発信(国立国会図書館のアカウント)→webによる広報
- アジア情報室通報の刊行(レファレンス事例紹介)→紙媒体、web上での公開
- アジア情報研修(一次情報の入手体験)→ノウハウの共有
- 利用ガイダンス(来館、大学への出張講義、オンライン)→直接働きかけ

3. 課題

- ホームページのアクセス数の少なさ

例：調べ方案内(全体で約1,440件)

2020年4月～2020年11月の月平均アクセス数で調査した順位

1位 全国紙等の記事索引・検索サービス 13,003

...

(アジア情報室作成コンテンツアクセス数トップ5)

43位 日本に在留する韓国・朝鮮人について知る 1,722

52位 インターネット上で閲覧できる中国語新聞 1,148

78位 漢詩の出典 1,148

97位 南満州鉄道(満鉄)について調べる 987

117位 中国の「正史」の日本語訳 795

3. 課題

- コンテンツの見やすさ(階層構造になっていない)
- そもそもアジア情報室がアジアに関する情報発信をしていることが知られていない？

3. 課題

2019年10月25日(金)～2020年3月26日(木)アンケート実施
(回答数53件)

- 回答者の属性

図書館員(33%) > 研究職・技術職(17%) > 事務職その他(12%)

- どのように知ったか？

当館HP(42%) > 検索エンジン(14%) > 図書館で聞いた(10%)

- 利用頻度

はじめて(48%) > 年1回以上(19%)

- 目的

学術・研究(31%) > 図書館業務(19%)

3. 課題

●コンテンツの認知度

アジア情報の調べ案内

知らなかった	43%
知っていた	30%
知っていたが使ったことはない	13%

AsiaLinks

知らなかった	47%
知っていた	21%
知っていたが使ったことはない	19%

アジア情報関係機関ダイレクトリー

知らなかった	51%
知っていた	21%
知っていたが使ったことはない	15%

3. 課題

- 「アジア情報の調べ案内」の新規コンテンツ作成、既コンテンツの維持管理→既コンテンツを整理
- AsiaLinksのリンクチェックが不十分
- 「アジア情報関係機関ダイレクトリー」が当初の目論見どおりには活用されていない
- 『アジア情報室通報』の刊行物としての性格←創刊時「アジア研究者やアジア資料・情報の担当図書館員を主たる対象とし、アジア情報室のサービスの案内、資料・情報・関連機関等の紹介、アジア地域の出版・図書館事情等」を扱う

3. 課題

○改善に着手

- 「利用案内」「所蔵資料の概要」のページ構成を見直し、スリム化
- 「アジア情報の調べ案内」のコンテンツの整理
- 社会科学分野の新着資料紹介の掲載を開始
- 『アジア情報室通報』の記事構成の見直し(アジア情報室の持つ資料やノウハウを活用した記事の掲載)

4. さいごに

- もしアジア情報室が発信するコンテンツを知っていたら、活用していたか？
- 求める情報をいつ、どこで、どのように入手するか？
- どんな情報があればありがたいか？